

令和 7 年度 国民スポーツ大会

福岡県代表選手選考に関する基準について

令和 7 年 6 月 30 日

目次

1	(一財) 福岡陸上競技協会	P 1 ～ 3
2 - 1	(一社) 福岡県水泳連盟 (競泳)	P 4
2 - 2	(一社) 福岡県水泳連盟 (飛込)	P 4
2 - 3	(一社) 福岡県水泳連盟 (水球)	P 4
2 - 4	(一社) 福岡県水泳連盟 (A S)	P 5
2 - 5	(一社) 福岡県水泳連盟 (オープンウォーター)	P 5
3	(公社) 福岡県サッカー協会	P 5 ～ 6
4	福岡県テニス協会	P 6
5	福岡県ローイング協会	P 6 ～ 7
6	福岡県ホッケー協会	P 7
7	福岡県ボクシング連盟	P 7
8 - 1	(一財) 福岡県バレーボール協会	P 8
8 - 2	(一財) 福岡県バレーボール協会 (ビーチバレー)	P 8
9	福岡県体操協会	P 8
1 0	(一社) 福岡県バスケットボール協会	P 8 ～ 9
1 1	福岡県レスリング協会	P 9
1 2	福岡県セーリング連盟	P 9
1 3	福岡県ウエトリフティング協会	P 9 ～ 1 0
1 4	福岡県ハンドボール協会	P 1 1
1 5	福岡県自転車競技連盟	P 1 1
1 6	福岡県ソフトテニス連盟	P 1 2
1 7	(一社) 福岡県卓球協会	P 1 2
1 8	(一社) 福岡県軟式野球連盟	P 1 2
1 9	福岡県相撲連盟	P 1 2
2 0	福岡県馬術連盟	P 1 2 ～ 1 3
2 1	福岡県フェンシング協会	P 1 3
2 2	福岡県柔道協会	P 1 3 ～ 1 4
2 3	(一社) 福岡県ソフトボール協会	P 1 4
2 4	福岡県バドミントン協会	P 1 4 ～ 1 5
2 5	福岡県弓道連盟	P 1 5
2 6	福岡県ライフル射撃協会	P 1 5
2 7	(公社) 福岡県剣道連盟	P 1 5 ～ 1 6
2 8	(一社) 福岡県ラグビーフットボール協会	P 1 6 ～ 1 7

29	福岡県山岳・スポーツクライミング連盟	P17
30	福岡県カヌー協会	P17
31	福岡県アーチェリー協会	P18
32	(一社)福岡県空手道連盟	P18～20
33	福岡県銃剣道連盟	P21
34	福岡県クレ射撃協会	本年度国スポ実施無し
35	福岡県なぎなた連盟	P21
36	福岡県ボウリング連盟	P21
37	福岡県ゴルフ協会	P22
38	(一社)福岡県トライアスロン連合	P22
39-1	福岡県スケート連盟(フィギュア)	P22
39-2	福岡県スケート連盟(スピード)	P23
40	福岡県アイスホッケー連盟	P23
41	福岡県スキー連盟	P24

令和7年度国民スポーツ大会における選手選考基準について

1 【（一財）福岡陸上競技協会】

項 目	内 容
選考方法	別紙参照
選考基準	別紙参照
選考内容	別紙参照
担当者	小野原 英樹 ・ 福島 大喜

2025 年国民スポーツ大会 2025 滋賀国スポ選手選考規定

(一財) 福岡陸上競技協会

1 目 的

当該年度の国民スポーツ大会（以下：国スポ）において、最も高い得点を獲得できる競技者を代表選手として選出し選手団の編制を行う。

2 参加資格

- (1) 福岡陸上競技協会に登録している者。
- (2) 「ふるさと選手制度」を利用できる者。
- (3) 福岡県の「国スポ選考会」と銘打ってある競技会に出場（当該種目）している者。

- ① 朝日記録会（4月12日～13日）
- ② 西日本記録会（4月19日～20日）
- ③ 福岡県選手権大会（5月3日～4日）
- ④ 全国高校総体福岡県予選（5月23日～25日）
- ⑤ 県高校学年別選手権ブロック予選会（6月21日～22日）
- ⑥ 福岡県中学通信陸上（7月5日～6日）
- ⑦ 国スポ選考会（7月5日～6日）
- ⑧ 県高校学年別選手権（7月5日～6日）
- ⑨ 福岡県中学総体陸上（7月27日～28日）
- ⑩ 県夏季記録会兼国スポ選考会（少年 300m、300mH・成年）（8月9日～10日）

※日本陸上競技連盟から当該年度の「トップアスリート参加資格特例措置」による都道府県予選会免除者は除く。

3 選考基準

(1) 成年

県選手権および国スポ選考会出場を原則とし、日本選手権の結果および当該年度最高記録を参考に選考する。（日本陸上競技連盟から当該年度のトップアスリート参加資格特例措置による都道府県予選会免除者は国スポ選考会に出場および申し込みをしていなくても、日本選手権の結果および当該年度ランキングで選考する場合がある。）

(2) 少年A（高校2・3年生）・少年共通

- ① 原則として、全国高校総体入賞者（複数の場合は上位者）を選考する。
- ② 本年度最高記録（2番目の記録等も参考にする）及び本年度の競技実績を考慮して選考する。

(3) 少年B（高校1年生・中学3年生）

- ① 高校1年生は国スポ選考会、県高校学年別選手権（ブロック予選を含む）の結果を重視する。
- ② 本年度最高記録（2番目の記録等も参考にする）を参考に選考する。
- ③ 高校1年生と中学3年生の比較については、当該年度の最高記録や競技実績を考慮して選考する。

(4) リレーの編制についての方針と判断基準

- ① リレー候補者4名のうち、3名が各カテゴリーの全国ランキング上位者の場合、この3名に加え、リレー要員の1名を選考しリレーチームを編成する。
- ② リレーメンバーの戦力分析(100m記録の4名合計)を行い、入賞レベルと判断できる場合は、リレー要員も選考しリレーチームを編成する。
- ③ ①②以外の場合はリレー要員の選考は行わず、選考された競技者でリレーチーム編成を検討する。ただし、個人種目に支障がないことを条件とする。
- ④ リレー選手選考においては、リレーの種目特性(バトン技術等)も考慮し選考する。
- ⑤ 男女4×100mR、混合4×400mR エントリーについては個人種目との兼ね合いで決定する。

4 国スポ選考会(8月)前の内定(成年)について

- (1) 成年種目は日本選手権入賞者で、他に入賞者がいない場合に国スポ選考会(8月)の前に内定を出すことがある。
- (2) 国スポ選考会優勝者が、内定者の本年度最高記録を上回り、入賞ラインに届いている場合は、内定者との比較を行い、内定を取り消すこともある。
- (3) 内定者(指導者)へはブロック長から直接主旨説明の徹底を図る。
- (4) 内定を受けた競技者が、国スポ選考会(8月)に出場するか否かは、内定条件を十分理解した上で該当競技者とその指導者が判断する。

5 その他

- (1) 「国スポ選考会(名称)」は選考会であり、この大会が決定戦ではない。
- (2) 選考された競技者が故障または国スポに専念できない等の問題が生じた場合は、本大会で選手の力が発揮できそうにないと強化部で判断し、代表選手を取り消し、選手変更をすることがある。
- (3) 代表選手は原則として代表選手合宿・練習会に参加しなければならない。

2-1 【（一社）福岡県水泳連盟（競泳）】

項 目	内 容
選考方法	・選考日～7月末日（例年通りで行くと県中学終了後） に国スポ選手選考委員会（競泳委員で選考し理事会で承認を得る）を開く
選考基準	・該当種目における国スポ参加標準記録を突破し参加の意思がある選手（申請する）で、尚且つ、その種目における当年度の県内最高記録を保持する者を選考する
選考内容	・上記の基準を満たした選手で、参加種目が多くなる場合は、選手と指導者の意思を尊重し、次点の選手を専攻する場合もある。 ・リレー要因は参加定員を勘案した上で選考する
担当者名	古賀 啓士

2-2 【（一社）福岡県水泳連盟（飛込）】

項 目	内 容
選考方法	（少年男女）全国 JOC ジュニアオリンピック夏季大会および全九州高等学校体育大会の結果にて選考。 （成年男女）関西選手権または関東選手権の結果にて選考。
選考基準	（少年・成年男女）日本水泳連盟が定めた標準点を突破した者。
選考内容	（少年・成年男女）上記大会で標準点を突破した者のうち、各区分で一番達成率の高い者を選出。
担当者名	竹川 広子

2-3 【（一社）福岡県水泳連盟（水球）】

項 目	内 容
選考方法	強化指定選手のなかから、福岡県合同練習会及び福岡県大会の様相及び所属チームの監督とのヒヤリングで選考する。
選考基準	①福岡県代表選手団は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある福岡県を代表するにふさわしく、かつ参加各県との友好と親善に寄与できる選手・役員をもって編成する。 ②選手個人の能力だけでは判断せず、チームへの貢献度、他の選手との協調性や調整能力等、チームとしての最大のパフォーマンスを発揮できるという視点から総合的に判断する。
選考内容	福岡県水球委員会における代表選考は、選考の当年度又は前年度に開催された、大会等における各選手のパフォーマンスを参考に選考する。
担当者名	池田 祐次

2-4 【（一社）福岡県水泳連盟(AS)】

項 目	内 容
選考方法	テクニカルルーティン通し フリールーティン通し
選考基準	上位2名 3位の選手は予備登録
選考内容	高さ(大幅なルール改正により高さ重視) プレゼンテーション
担当者名	竹本 奈緒

2-5 【（一社）福岡県水泳連盟(オープンウォーター)】

項 目	内 容
選考方法	(一社)福岡県水泳連盟選考方法(競泳競技に準ずる)
選考基準	(一社)福岡県水泳連盟選考基準(競泳競技に準ずる)及び(財団)日本水泳連盟選考基準に基づく。
選考内容	(公財)日本水泳連盟2025以降の選考内容に従って選考される
その他	(財団)日水連公認OWS全日本大会入賞順位及び日本代表選手としての大会出場と順位を考慮する。
担当者名	中村 和彦

3 【（公社）福岡県サッカー協会】

項 目	内 容
選考方法	【少年男子・女子】既存の選手強化育成システム(福岡県ナショナルトレーニングセンター:以下トレセン)において、U-11～U-15 を経て育成してきた選手をベースに、クラブ、高体連サッカー一部に4月より入部した県外選手、早生まれ選手も選考会を実施し国スポスタッフが選手選考を行いチーム編成。選考期間は3月から6月(エントリー締め切り)。 【成年男子】 KMG ホールディングス FC の単独チームで対応。 監督を中心に選抜選手を選考し大会に臨む。
選考基準	・戦術の決定、チーム編成に関しては監督を中心にスタッフに委ねられており、選考会、練習会を経て、優れた個人技能を有しており、かつチームの戦術等を理解してプレーでき、そして県の代表として立ち振る舞える選手を選考する。 ・技術委員長を中心に種別担当者が都度状況、進捗を把握し、チーム編成の最終決定は技術委員会にて行われる。

選考内容	トレーニングおよびテストマッチを中心に選手のパフォーマンスを判断。優れた個の能力だけでなく、チームコンセプトにマッチするかどうかポイントとなる。
その他	成年種別男子・女子は隔年開催です。
担当者名	北岡 英行

4 【 福岡県テニス協会 】 (成年男女)

項 目	内 容
選考方法	・選考対象大会(福岡県テニス選手権大会)実施
選考基準	・上記大会の上位者を候補選手とし、選考委員会で最終決定する。 但し、別途最終選考会を行う場合がある。
選考内容	・国スポ選手2名について、選考対象大会の上位から2名を選考している状況。
担当者名	強化委員長 帆足 政穂

(少年男女)

項 目	内 容
選考方法	(第一次選考) ・福岡県高等学校総合体育大会テニス選手権大会(県高体連主催)、全日本ジュニア九州地区予選福岡県予選大会の上位者から6名を選考 ・中学3年生より希望者を集め、選考会を行い2名を選考 (最終選考) 高校生6名、中学生2名によりトーナメント方式で2名を選考
選考基準	・福岡県高等学校総合体育大会テニス選手権大会(県高体連主催)シングルスBEST8以上、全日本ジュニア九州地区予選福岡県予選大会 U18 シングルスBEST8以上、U16 シングルス優勝及び準優勝の高校生よりポイント上位者から6名を選考 ・中学3年生より希望者を集め、選考会を行い上位2名を選考
選考内容	第一次選考でポイントの高い選手より高校生6名を選考し、中学3年生予選より選考された8名で最終選考を行い、代表決定する。
担当者名	ジュニア委員長 那須 健児

5 【 福岡県ローイング協会 】

項 目	内 容
選考方法	レース形式
選考基準	県予選の着順で選考(男子成年スカル種目以外は1着を代表とする)
選考内容	県予選において成年男子スカル種目はシングルスカルで、それ以外の種目はブロック開催種目でのレースを行い、1着をブロック大会に派遣する。ストレート種目の男子ダブルスカルはシングルスカル2着、3着も含めた候補から上位2名を本国体の代表選手とする。

その他	エリートアカデミー、日本代表候補等の高い競技力を有する選手については、県予選を免除する。
担当者名	藤原 豪

6 【 福岡県ホッケー協会 】

項 目	内 容
選考方法	・成年、少年種別ともに参加希望を募り、参加希望者が国民スポーツ大会の登録人数を超えた場合のみ、選考会を実施する。 ・選考会は、合同練習会等(強化遠征・合宿を含む)を実施し、選考委員会により協会会長へ推薦し理事会で決定する。 ・選考委員会は、理事会にて、理事会メンバーから選出する。(理事・審判長・高体連担当・強化事業担当・各種別の監督等)
選考基準	・国民スポーツ大会出場資格を有している選手であること。 ・同上大会への出場を希望している選手であること。
選考内容	国スポスタッフが考えるゲームモデルを念頭に、個々の特徴を勘案し以下の要素を総合的に評価して決定する。 ① スキルに秀でている者。(テクニカル・タクティカル・フィジカル) ② 過去の実績や成績 ③ チームプレイやリーダーシップ・フォロアーシップ能力 ④ 練習やトレーニングへの積極的な取組や熱意 ※ふるさと選手は所属チームでの実績と選手個人の意欲。強化練習会や強化合宿 などへの参加後に選考。
その他	・選考結果に対する疑義があった場合は、理事会に窓口を設け、当該者の理解が得られるように、誠意を以て、具体的かつ明確な説明に努める。
担当者名	松尾 博人(福岡県ホッケー協会 選手強化委員長)

7 【 福岡県ボクシング連盟 】

項 目	内 容
選考方法	少年:県大会及び九州大会の試合内容、判定内容から選出し選考会を行う 成年:前年度の実績及びリーグ戦の結果により選考会を行う
選考基準	少年:県大会に出場した選手(国スポ開催年度の県大会出場) 成年:国スポ選考会前にスパーリングを実施、実力を見極めて選考会に進むこととする
選考内容	選考会及び県連盟が推薦した選手により決定
その他	少年及び成年選手の面接(コンプライアンス違反など)
担当者名	松隈 圭造

8-1 【（一財）福岡県バレーボール協会】

項 目	内 容
選考方法	大会視察による選考 少年：インターハイ予選を最終選考大会として選考 成年：クラブカテゴリーの大会、大学リーグ等の大会から選考
選考基準	個人能力 チームプレー フェアプレー等 総合的に判断
選考内容	実践の試合における視察
その他	ポジションやチームの雰囲気づくり等を考慮し選考する
担当者名	藤元 聡一

8-2 【（一財）福岡県バレーボール協会（ビーチバレー）】

項 目	内 容
選考方法	予選会
選考基準	ベスト4
選考内容	選考会の内容で監督が選考を行う
担当者名	熊丸 修二

9 【福岡県体操協会】

項 目	内 容
選考方法	・5月開催の福岡県選手権大会兼国スポ予選会 ・全日本選手権 ・NHK杯体操競技選手権大会
選考基準	・福岡県選手権大会での成績上位者 ・福岡県選手権大会以外の上位大会での成績
選考内容	・選考委員会により代表選手、予備登録選手を選考
その他	体操協会では例年、福岡県選手権大会で全種目の代表選手を選考しています
担当者名	奥畑 博幸

10 【（一社）福岡県バスケットボール協会】

項 目	内 容
選考方法	成年の部については各種別大会を参考に選考会議を行い決定する。 少年部については県総体を参考に書類選考を行い、その後に選考会を実施。 ※選考会にやむをえない理由で参加できなかった選手については、選考対象とする。

選考基準	【成年の部】国スポ参加資格を有する選手(高校2年「高校2年早生まれは省く」・高校3年生も含む) 【少年の部】U15・U16(中学3年・高校1年・高校2年早生まれ)で国スポ参加資格を有する選手
選考内容	選考会:ゲーム形式
担当者名	中原紗代

11 【 福岡県レスリング協会 】

項 目	内 容
選考方法	県予選大会を実施する。
選考基準	原則として県予選大会で1位となった選手を正選手とする。
選考内容	レスリング フリースタイル 階級別選考
担当者名	杉本 京介

12 【 福岡県セーリング連盟 】

項 目	内 容
選考方法	・トップアスリート特例措置を適用する。 ・上記に該当しない種目については、例年通り選考レースを実施し選考する。
選考基準	国スポ選考レースでの結果とする。
選考内容	・天候等の関係で選考会が実施できなかった際は、令和6年度の大会実績、令和7年4月から6月末までの大会実績をもとに選考する。
その他	中央競技団体が指定する参加資格を満たしていることを選考会参加条件とする。 (会員登録と競技特性に係る資格)
担当者名	立石 欣也

13 【 福岡県ウエイトリフティング協会 】

項 目	内 容
選考方法	福岡県国スポ選考会後、直ちに理事会を開催し出場者を選考する。
選考基準	別紙赤字参照
選考内容	○成年男子:福岡県国スポ選考会及び九州ブロック大会の結果を参考に出場選手を選考する。 ○女 子:福岡県国スポ選考会の結果を日本協会に送り、国スポ出場申込者の中で15位以内に入れば出場決定。 ○少年男子:福岡県国スポ選考会、全国高校総体、九州ブロック大会の結果を参考に出場選手を選考する。
担当者名	福田 登美男

令和7年度福岡県国スポ選考基準

- 1 国体予選については、国体に参加する県の代表を選考の意思表示である為、原則、必ず参加し、記録を残すこととする。国際試合、重要な行事が重なった場合は別途審議する。
- 2 少年男子の区分で少年男子にあつては、例年どおりインターハイの結果を重視する。同一階級に強い選手が多数いる場合は、別途審議する。
- 3 女子にあつては、一般は試合数が少ないことから大学生と高校の試合との均衡を図る。
 - ① 階級別選考ランキング(指名選手一覧 15 位以内を基準)
 - ② 前年度の国スポ(高校・大学・一般)
 - ③ 全日本選手権(高校・大学・一般)
 - ④ 国スポ選考会(高校・大学・一般)※一般 3 試合・大学 3 試合
※上記以外の試合にあつては参考事項とするが、選考にあたり不測の事態が発生した場合は別途審議する。
- 4 成年男子にあつても 3 と同様、大学、一般社会との均衡を図る。
 - ① 前年度の国スポ(大学・一般)
 - ② 全日本選手権(大学・一般)
 - ③ 国スポ選考会(大学・一般)
 - ④ 国スポブロック大会(大学・一般)※一般 4 試合・大学 4 試合
※上記以外の試合にあつては参考事項とするが、選考にあたり不測の事態が発生した場合は別途審議する。
- 5 国体選考のスケール選考基準(成年・少年)の順位及び記録の設定にあつては、前年度の記録を基準とするが、その年によって階級間に大幅な記録差がある場合、そのレベルに応じてスケールを設定する。
 - ① 同一階級及び他の階級で上位入賞者が多数いる場合は上位を相当を基準
 - ② 階級格差がある場合(下の階級が上の階級の基準を超えている場合)にあつては別途審議する。
- 6 その他
選手選考にあたって上記以外の疑義が発生した場合は、緊急理事会を開き速やかに対応するとともに関係者に適切な対応をはかる。

14 【 福岡県ハンドボール協会 】

(成年男女)

項 目	内 容
選考方法	＜成年男女＞ 国スポ県予選での優勝チームを中心に、優勝チームの監督が役員(コーチングスタッフ)と候補選手 20 名程度を選出する。
選考基準	＜成年男女＞ 原則として、国スポ予選に出場していること。但し、ふるさと選手に関しては、監督・役員が協議し決定する。
選考内容	＜成年男女＞ 最終選考(12 名)するまで、ポジション構成や能力を検討する。
担当者名	淵上 光司

(少年男女)

項 目	内 容
選考方法	＜少年男女＞ 1 次選考・・・前年度の九州選抜大会福岡県予選大会(新人大会)でベスト8以上(ベンチ登録メンバー)の選手を福岡県ハンドボール協会強化部に推薦する。 2 次選考・・・当該年度高校総体福岡県予選大会(兼国スポ予選)の優勝チーム監督は、優勝チームを主としたチーム編成(12 名+リザーブ)を行い福岡県ハンドボール協会強化部へ推薦し、強化部長は定例理事会で議案として提案する。 ※但し、ベスト8以下の選手でも、戦局を変える能力を持った選手を選考する場合がある。
選考基準	＜少年男女＞ 当該年度高校総体福岡県予選大会(兼国スポ予選)の優勝チーム監督は、優勝チームを主としたチーム編成(12 名+リザーブ)
選考内容	＜少年男女＞ 最終選考(12 名)するまで、ポジション構成や能力を検討する。※但し、ベスト8以下の選手でも、戦局を変える能力を持った選手を選考する場合がある。
担当者名	淵上 光司

15 【 福岡県自転車競技連盟 】

項 目	内 容
選考方法	連盟の選考委員会(常任理事会及び強化スタッフ)で選考をする
選考基準	1km/200m タイムトライアルの選考基準がクリアできなければ選考されない
選考内容	福岡県選手権大会, 九州地域選手権, 大学選手権などの 個人実績を重視, 連盟主催の合宿などのトータル成績で, 選考する
その他	チームスプリント又はチームパーシュートを走れる選手を 優先する
担当者名	平田 崇昭

16 【 福岡県ソフトテニス連盟 】

項 目	内 容
選考方法	少年男女はジャパンカップ上位4組とインターハイ県予選上位4組重複ありで最終リーグ戦を行い1位は国スポ選手に決定、残りは大会実績や練習会を見て監督が推薦し常任理事会で決定。成年男女は1次予選から上位4組と昨年度国スポ選手を交えて2次リーグ、3次リーグを行い1位は国スポ選手に決定、残りは大会実績や強化練習を見て監督が推薦して常任理事会で決定。
選考基準	最終選考会で1位は国スポ選手に決定他の選手は他の大会や強化練習を重ねて強化委員会が推薦して常任理事会で決定。
選考内容	成年男女は1次、2次、最終選考会で1位は国体選手に決定。少年男女は最終選考会で1位は国スポ選手に決定
担当者名	武藤弘樹

17 【 (一社)福岡県卓球協会 】

項 目	内 容
選考方法	県予選会(1次・2次)を実施し決定する。
選考基準	少年: 1次予選会免除者とインターハイ県予選上位4名、1次予選ベスト4の9名で2次予選を実施し代表3名を決定。 (免除条件 インターハイベスト 16・全日本ジュニアベスト 8 全日本一般ベスト 64)
選考内容	成年: 予選会ベスト8と1次予選免除者9名で2次予選を実施し、代表 3名を決定する。 (免除条件 全日本一般ベスト 64・全日本社会人ベスト 16 全日本学生ベスト 16)
担当者名	御座岡 充子

18 【 (一社)福岡県軟式野球連盟 】

項 目	内 容
選考方法	県連推薦チーム 8チーム 支部代表8チーム 計16チームのトーナメント。
選考基準	上記優勝チームを軸とする。
選考内容	優勝チームに補強を義務付ける。
担当者名	三原 清美

19 【 福岡県相撲連盟 】

項 目	内 容
選考方法	例年選考会の期日を決め、大会形式で行っていた。本年度より、予め設定している強化練習日の日程で、選考基準・内容に応じて選考委員で決定していく。

選考基準	①選考会結果 ②選考会後の合同練習会での参加頻度、意欲、実力 ③シーズン中の試合結果を参考
選考内容	6月に選考会を開催、定期的に練習会や合宿を実施し、トータル的に練習会での内容、実力、その過程での試合結果などで総合的に評価していく。具体的に少年男子は、高体連主催大会や協会主催大会の成績や、練習会などの成長の過程をしっかりと計画的に予測し、本国スポに実力のピーク発揮でき選手を継続して見届けながら選考していく。また、成年男子については、インカレやふるさと選手として活躍している選手の大会における実績も考慮して選考していく。
担当者名	渡邊 祐二

20 【 福岡県馬術連盟 】

項 目	内 容
選考方法	従来通り協議による選考を行うが、強化委員会の判断に重点を置くようにした。
選考基準	過去の成績により判断(概ね1年以内) 国スポに通用する馬を準備できる 全国大会など規模の大きな競技会経験の多い選手
選考内容	協議において、同等の競技力を有すると判断した場合は、出場種目の予選会を実施
担当者名	重松 典子

21 【 福岡県フェンシング協会 】

項 目	内 容
選考方法	成年男子、成年女子 選考試合を実施。(但し、監督兼選手については、公認コーチ資格保有者)フルーレ及びエペ又はフルーレ及びサーブルの2種目の選考試合を実施。成績上位者から選出。
選考基準	少年男子、少年女子 選考試合を実施。(一次、最終)フルーレでの選考試合を2回実施し、順位に応じた点数を設定し、合計得点上位者から選出
選考内容	
担当者名	金丸 文行

22 【 福岡県柔道協会 】

項 目	内 容
選考方法	一次選考:過去の大会の成績等から福岡県強化選手として、強化委員会により指定。 二次選考:福岡県強化選手の中から、各大会の成績を考慮し、国スポ候補選手として強化委員会により指定。 最終選考:国スポ候補選手とふるさと選手の中から成年男子5名、女子5名、少年

	男子 5 名を福岡県柔道協会より指定。
選考基準	強化練習、各大会の成績等を総合的に勘案し、上位入賞を期待できる選手を選考。
選考内容	一次選考：過去の大会の成績等をもとに強化委員会の協議にて選考。 二次選考：各大会の成績をもとに強化委員会の協議にて選考。 最終選考：国スポ候補選手とふるさと選手の中から福岡県柔道協会と強化委員会により選考。
その他	ふるさと選手の選考は、全国規模の大会で活躍している選手を選考。
担当者名	中嶋 靖宏

23 【（一社）福岡県ソフトボール協会】

項 目	内 容
選考方法	・成年男子：選考大会にての上位チームを主体とし、そこに有力選手を集め選考。 ・成年女子：女子リーグを主体とし、そこに有力選手を集める。 ・少年男子：選考大会にて実施 ・少年女子：年間を通して選考会を実施
選考基準	・監督、スタッフにおいては協会のガバナンス、コンプライアンスに則している事 ・チーム、選手においては総合成績も重要であるが、マナー、協調性も重視。
選考内容	・選考会及び選考大会においての上位チーム、もしくは有力選手を強化指定選手として絞り込んでいく。
担当者名	本田 重徳

24 【福岡県バドミントン協会】

項 目	内 容
選考方法	トーナメント戦の結果による選考
選考基準	選考対象者は、原則として、シングルス及びダブルスの2位以上の選手とする。 (成年の部) 1. シングルス1位の選手が含まれるダブルスが1位の場合 ⇒シングルス1位とそのパートナー(ダブルス1位の選手)とシングルス2位の選手とする。 補欠選手は協会で決定する。 2. ダブルス1位のいずれかの選手がシングルス2位の場合 ⇒ダブルス 1 位の選手とシングルス1、2位の選手とする。 補欠選手は県協会で決定する。 3. シングルス1位の選手が含まれるダブルスが2位の場合 ⇒シングルス1位の選手は決定し、シングルス2位、ダブルスの1位及び2位の選手の中から選手2名及び補欠選手を県協会で決定する。 4. 上記により選手が決定しない場合は県協会で決定する。 (少年の部) 少年の部は国スポ予選会及びインターハイ(個人戦)予選会の結果に基づき決定するものとし、選考の基準は成年の部と同様とする。

	国スポ予選会において、中学生(3年生)がシングルス4位、ダブルス2位以上の成績を納めた場合は、高校生の代表が決定した後に、中学生を含めて選考をおこない県協会で決定する。 但し、国スポ予選会及びインターハイ予選会の結果が異なった場合及び本国スポまでの期間、継続的な練習が出来ない等の申し出があった場合は、県協会で決定する。
選考内容	団体戦 選手3名 補欠1名
担当者名	宮崎 賢一

25 【 福岡県弓道連盟 】

項 目	内 容
選考方法	第一次:1回目、近的 12 射、遠的 12 射の的中制で実施。 2 回目、近的 8 射、遠的 8 射の的中制で実施。 第二次:一次で残った選手が対象。 近的 12 射、遠的 12 射の的中制で実施。
選考基準	一次、二次共に、的中数に加えて射の安定性を評価し、審判委員の投票により強化選手を決定した。昨年度九州ブロックに出場した男子 3 選手、女子 3 選手は、指導の連続性を考え強化選手とした。
選考内容	第一次:昨年度、九ブロ選手男子 3 名、女子 3 名に加え、男子 6 名、女子 5 名を選出。 第二次:昨年度、九ブロ選手男子 3 名、女子 3 名の他に、男子 3 名、女子 3 名を選出。
担当者名	永富 聖徳

26 【 福岡県ライフル射撃協会 】

項 目	内 容
選考方法	毎月、4 月から 7 月間国スポ選考会を 10m 競技と 50m 競技に分けて4回行う。この間の公式競技会の成績を入れることは可能とする。
選考基準	各競技会の成績の上位3回を選考基準対象とし上位者を理事会で推薦する。
選考内容	上記に同じ。
その他	ブロック大会で通過出来なかった者もブロック無しの競技の対象にすることが出来る。
担当者名	磯部 俊雄

27 【 (公社)福岡県剣道連盟 】

項 目	内 容
選考方法	【成年種別】令和7年4月20日(日)開催の国スポ・西日本各県対抗剣道大会選手候補者選考会 【少年種別】令和7年5月31日(土)～6月1日(日)開催の高校総体福岡県予選会

選考基準	【成年種別】男子は先鋒～副将まで各枠 3 名の強化指定者を、女子は先鋒～大将まで各枠 3 名の指定者を決定する。大将枠 3 名については強化委員会の選考により指定者を決定。 【少年種別】予選会の結果を考慮し、男女共 7 名の指定強化選手を高体連と選手強化委員会との協議にて決定する。
選考内容	【成年種別】強化練成会、遠征合宿等の成績を考慮し正選手男子5名、女子3名を決定。 【少年種別】強化練成会および遠征合宿の実績により、正選手男女5名を決定。
担当者名	事務局長 山口千草

28 【（一社）福岡県ラグビーフットボール協会】

(成年男子)

項 目	内 容
選考方法	大学生のセレクションを新たに設けた。 卒業後も地元でプレーを続けて欲しいため、きっかけとして。
選考基準	基本的な方針は変わらないが、リーグ戦(公式戦)の日程と重ならないことが絶対条件
選考内容	社会人中心となるが、適時学生を活用することに。
担当者名	橋本 浩輔

(少年男子)

項 目	内 容
選考方法	1次選考:少年男子69名を指定強化選手として指名 2次選考:国スポ登録選手23名、予備登録選手27名を国スポ候補選手として指名 最終選考:国スポ選手23名を指名
選考基準	公式大会、強化練習会の成績(評価)等を総合的に勘案し、本国スポ及び九州ブロック国スポで上位入賞を期待できる選手を選考 【セレクションポリシー】 ・2 ポジションで活躍できるスキル、もしくは専門ポジションのスキルが突出している選手。(各ポジションに求められる高いスキルを身につけているか) ・ダブルアクション(ヒット+ドライブ、タックル+アップ&ロール、DF アップ+インサイドプッシュなど)ができる選手。 ・優れた判断力、コミュニケーション力を発揮できる選手。 (ゲーム理解、リーダーシップ、オン・ザ・グラウンド/オフ・ザ・グラウンド)
選考内容	・4月～6月の公式試合でのパフォーマンスを強化スタッフで評価。 ・6月練習会(指定強化選手招集)のパフォーマンスを強化スタッフで評価。 ・7月の県外遠征を経て、ブロック国スポメンバーの選考、決定。 ・8月のブロック国スポのパフォーマンス等、強化スタッフで協議し、本国スポ選手決定。

その他	代表選考会(強化練習会)に日本代表、九州代表の活動、全国大会や九州大会と日程が重なる等で参加できない場合に関しては、大会等の実績も評価対象として選考する。また過去(昨年度)の競技力も加味して選考を行う。
担当者名	隈本 真

(女子)

項 目	内 容
選考方法	・大会視察による候補選手のピックアップとセレクションマッチ
選考基準	・令和7年度太陽生命ウイメンズセブンズ出場経験者及び NF 強化指定選手(オリンピック代表を含む)
選考内容	・上記基準によりピックアップされた選手の意志と所属先とのコンセンサス。
担当者名	徳田 謙介

29 【 福岡県山岳・スポーツクライミング連盟 】

項 目	内 容
選考方法	・令和7年度福岡県国スポ予選会による。 成年の部:九州スポーツクライミングコンペティション 2024 少年の部:令和7年度福岡県国スポ予選・少年の部
選考基準	・上記大会で各種別上位 2 名を選考する。
選考内容	・国民体育大会スポーツクライミング競技規則集(令和 5 年 3 月)による。
その他	・大会については関係団体への文書及びHPにより周知する。
担当者名	山上 司

30 【 福岡県カヌー協会 】

項 目	内 容
選考方法	福岡県選手権大会にて選考 成年は、各種目の 1 位に九州ブロック大会の出場権を付与 少年種別は、シングルの上位から参加人数を選抜した上で各種目に振り分ける。
選考基準	原則、国スポ選考会の結果に基に、強化練習合宿・高校総体等を総合的に勘案し、九州ブロック大会で上位を期待できる選手を選考する
選考内容	成年は、県大会で各種目 1 位の選手を選考 少年は、県大会を 1 次選考とし、強化練習合宿及び九州総体の結果を基に最終選考
その他	スラロームやワイルドウォーターは、選手が 1 名のみの為、県大会に出場できない場合でも選考可とする
担当者名	福岡県カヌー協会 事務局 田中太嘉子

31 【 福岡県アーチェリー協会 】※R6年度

項 目	内 容
選考方法	・選考内容に記載している競技会により選考する。
選考基準	・選考内容に記載している競技会の結果成績をもとに、本国スポ及び九州ブロック大会での上位入賞を期待できる選手を選考
選考内容	・少年男子、少年女子(中学3年生・高校生)については、2024年4月～6月中の(公社)全日本アーチェリー連盟公認大会により最終選考会出場選手を考慮する(少年男子、少年女子それぞれ6名) ・成年男子、成年女子については、前年度6月から当該年度5月までの(公社)全日本アーチェリー連盟公認大会において、成年男子500点以上、成年女子450点以上記録を持つ者に対し、2023年6月2日開催予定の2024年度福岡県成年男女国スポ1次選考会兼記録会に参加資格を与え、70mラウンド2回の合計得点で集計し、成年男女各6名に最終選考会出場の権利を与える。 ・前年度国体選手であった者は、成年少年男女問わず、最終選考会への出場権を有するものとする。 ・2024年7月7日開催予定の2024年度福岡県国スポ最終選考会にて成年男子、成年女子、少年男子、少年女子各カテゴリー3名を成績上位順に国スポ代表選手として決定し、かつ、最終選考会で選ばれた上位3人以外で各カテゴリー成績順に補欠選手として選考し、上位3名に正当な理由により国スポ選手としての活動ができないと福岡県アーチェリー協会強化部及び各カテゴリー国スポ監督が判断した場合、協議の上、成績上位補欠選手に国スポ代表選手としての権利を与える。
その他	・参加者は福岡県アーチェリー協会会員であること。また、2024年度の協会登録費を完納していること。 ・ふるさと選手に関しては、他都道府県連盟協会会員及び(一社)全日本学生アーチェリー連盟会員であっても福岡県選手として国スポに出場することを認める。
担当者名	白附 亮

32 【 (一社)福岡県空手道連盟 】

項 目	内 容
選考方法	別紙参照
選考基準	別紙参照
選考内容	別紙参照
担当者名	津田 祐二郎

1. 全九州選手権大会選手選考

1. 対象者 ① 当該年度の強化指定選手
 ② 上記①又は、各地区及び各会派から推薦された選手
2. 出場枠 個人種目 2 名・団体戦（少年 5 名・成年男子 5 名・女子 3 名）
 組手 成年男子軽量級・成年男子中量級・成年男子重量級
 成年女子・少年男子・少年女子
 形 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子
 団体組手 少年団体・成年男子団体・成年女子団体
3. 選考方法 組手 各階級福岡県空手道大会個人戦優勝者及び準優勝者は出場する権利を有する。※但し準優勝者については全九州大会において好成績を期待する以上、過去 2 年間の大会実績等を考慮し決定する。
 少年団体メンバーについては、個人戦優勝者及び準優勝者 2 名は出場する権利を有する。その他メンバーについては、全九州大会において好成績を期待する以上、過去 2 年間の大会実績等を考慮し決定する。
 形 ※成年男子団体・女子団体については全九州大会個人戦出場者とする。
 福岡県空手道大会個人戦優勝者及び準優勝者
4. 選考委員 会長・副会長・理事長・強化委員会委員・審判委員会委員長
 ※選考委員より選手を選考し理事会の決議により正式に決定する。

2. 九州ブロック大会選手選考

1. 対象者 ① 当該年度の強化指定選手
 ② 上記①又は、各地区及び各会派から推薦された選手
2. 出場枠 各種目 1 名
 形 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子
3. 選考方法 形 福岡県空手道大会個人戦優勝者
4. 選考委員 会長・副会長・理事長・強化委員会委員・審判委員会委員長
 ※選考委員より選手を選考し理事会の決議により正式に決定する。

3. 国民体育大会出場者に係る選手選考

1. 対象者
 - ① 全九州選手権大会出場者
 - ② 当該年度の強化指定選手
 - ③ 福岡県大会出場者
2. 出場枠
 - 各種目 1 名
 - 組手 成年男子軽量級・成年男子中量級・成年男子重量級
成年女子・少年男子・少年女子
 - 形 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子
3. 選考方法
 - 組手 ポイント制とし、福岡県空手道大会個人戦優勝者 1 ポイント
全九州選手権大会ベスト 4 に 1 ポイント
全九州大会後、2 ポイントに満たない場合は、全九州大会出場者
で選考会を行い、2 ポイントを有した者とする。
但し、レベルアップを図るため、選考委員より上記1の対象者
を含めて選考会を行う場合がある。
※団体組手は国体出場で構成する。
 - 形 九州ブロック大会の優勝者・準優勝者
4. 選考委員 会長・副会長・理事長・強化委員会委員・審判委員会委員長
※選考委員より選手を選考し理事会の決議により正式に決定する。

4. 全日本選手権大会出場者に係る選手選考

1. 対象者
 - ① 国民体育大会出場者
 - ② 全九州選手権大会出場者
 - ③ 当該年度の強化指定選手

※過去 2 年間に実績のある強化指定選手が、福岡県空手道大会個人戦に出場せず選考会に参加する場合、参加出来なかった旨を記した書類を選手が所属する責任者の署名のもと、理事長宛て事前に提出し理事会の決議より参加が認められた場合のみ参加できる。
2. 出場枠
 - 各 1 名 団体組手（男子 5 名・女子 3 名）
 - 組手 成年男子組手・成年女子組手・男子団体組手・女子団体組手
3. 選考方法
 - 組手 階級を問わず、出場希望者の選手を強化委員長の指名によりランダムに対戦させ、内容等総合的に優れた選手を選考する。
4. 選考委員 会長・副会長・理事長・強化委員会委員・審判委員会委員長
※選考委員より選手を選考し理事会の決議により正式に決定する。

33 【 福岡県銃剣道連盟 】

項 目	内 容
選考方法	試合時間5分、3本勝負で時間内に決着しない場合は判定による試合とする。
選考基準	1位、2位、3位を決定し、選手とする。
選考内容	1回戦は4名程度のリーグ戦を行い、2回戦以降はトーナメント戦を行う。
担当者名	水上 清則

34 【 福岡県クレイ射撃協会 】R7年度国スポ実施無し

項 目	内 容
選考方法	佐賀射撃場と福岡射場は同じ放出機なので、繰り入れるようにしました 500個の内に福岡射場と佐賀射場の300個を入れ残り200個は場所とはならない
選考基準	
選考内容	
担当者名	石井 啓志

35 【 福岡県なぎなた連盟 】

項 目	内 容
選考方法	リーグ戦を行い、上位者から選ぶ。
選考基準	リーグ戦における上位者である。 強化練習に参加できる。
選考内容	演技競技においては、態度、正確度、熟練度において優れており、仕掛け応じを十分に行うことができる。
担当者名	矢野 陽子

36 【 福岡県ボウリング連盟 】

項 目	内 容
選考方法	・2回の選考会を行い、計21ゲーム投球する
選考基準	・成年種別は、選考会の上位2名は確定 ・少年種別は、選考会の上位2名で決定
選考内容	・成年種別の残り2名については、過去の実績や貢献度等も加味し、選考委員会を経て決定する。
担当者名	山西 弘師

37 【 福岡県ゴルフ協会 】

項 目	内 容
選考方法	予選会:18H×2 日間 少年男子:志摩シーサイドカンツリークラブ 4 月 24 日・25 日 成年男子・女子:志摩シーサイドカンツリークラブ 4 月 24 日・25 日
選考基準	各種別とも予選会において上位 8 名を福岡県強化指定選手として選出する。
選考内容	各種別とも県強化指定選手 8 名による選考会をその後 3 回実施し上位 3 名を国ス ポ選手とする。
担当者名	御堂 淳一郎

38 【 (一社)福岡県トライアスロン連合 】

項 目	内 容
選考方法	5 月 25 日開催の第 40 回天草国際トライアスロン大会エリートの部(九州ブロック選 手権)において選考する。
選考基準	天草大会出場基準 JTU 認定記録会(スイム 400m・ラン 3000m)での標準記録スイム・ランともに 30 級 以上。 男子:スイム 05:30.05 ラン 11:08.44 女子:スイム 06:03.05 ラン 12:46.26
選考内容	福岡県選手内の上位より男女各 2 名。
担当者名	内藤 義之

39-1 【 福岡県スケート連盟(フィギュア) 】

項 目	内 容
選考方法	世界大会、全日本出場選手を優遇 各種ブロック大会成績にて選考 最終的に決まらなかった場合には県大会にて最終選考
選考基準	少年:中学3年生以上、6級以上の県登録選手 成年:大学生以上、6級以上の県登録選手
選考内容	大会成績のみ ケガ等で出場できなかった場合は前年度の成績で選考
その他	令和 6 年度選考基準で特殊な事情や状況になった場合は福岡県スケート連盟フィ ギュア部において選考委員会を実施し競技を行う。
担当者名	三坂 絹子

39-2 【 福岡県スケート連盟(スピード) 】

項 目	内 容
選考方法	①第 48 回全日本選抜 STSS 選手権大会において、第 40 回全日本 STSS 選手権大会に選抜された選手を第一優先に選考する。 ②第 68 回福岡県県民スポーツ大会冬季大会スケート競技会大会において、上位者より選考する。
選考基準	① ・上記大会出場選手が国スポ選考枠を超えた場合は、②大会出において上位者より選考する。 ・上記大会出場選手が国スポ選考枠を超えなかった場合は、上記大会出場選手以外を②大会において上位者より選考する。 ② ・500m及び 1000mのレースをそれぞれ 2 本行う。 ・得点は、1 位から始まり降順に 1000, 800, 640……の順位点法を用い順位をつける。
選考内容	① ②の大会において上位者を選考する。 国スポ種目である 500m及び 1000m のレースに特化した選考を行う。
その他	上記以外の状況や特殊な事情が起こった場合は、福岡スケート連盟スピード部の選考委員で協議を行う。
担当者名	江口 雅之

40 【 福岡県アイスホッケー連盟 】

項 目	内 容
選考方法	7 月に県連登録チームより強化指定選手推薦を募り強化選手を決定、8 月より強化選手を集め強化練習を実施。 10 月末を目安に県連強化委員長を中心に強化委員にて代表選手を選考し決定する。
選考基準	県連主催競技会での結果・実績を基準にする。 また、強化指定選手による強化練習の内容(練習態度・姿勢・貢献度)を考慮する。
選考内容	九州ブロック予選にむけポジション毎に選考し 20 名+予備登録 5 名を選抜。 九ブロでの試合実績を考慮し代表選手を最大 16 名選考する。
その他	ふるさと選手については所属チームでの経験・実績を考慮し選考する。
担当者名	長澤 誠治

41 【 福岡県スキー連盟 】

項 目	内 容
選考方法	福岡県 県民スポーツ大会にて選考致します。
選考基準	1、予選会の成績を踏まえ選考 2、予選会で上位でも、選手の滑りをみて選考する場合がある (初めて見る選手や参加人数が少ないクラスについて)
選考内容	令和 8 月 1 月 3 日～4 日に国スポ予選会をおこないます。
担当者名	小川 禎隆